

東北学院中学校高等学校

第34回夏期海外研修

(平成29年度夏期実施)

出発に向けて 事前研修

週1回のペースで本校ALTより指導を受け、コミュニケーション力の向上を目指します。

土曜の授業日の午後には事前研修に参加し、海外での生活・マナーについて学び、現地研修が円滑に進むよう準備します。

① ニュージャージー州 イースタンクリスチアンスクール ホームステイプログラム

原則として各生徒が別々の家庭に入り、海外体験の第一歩を踏み出します。滞在中は、ホストファミリーに加え、現地の先生や生徒が、慣れない生活をサポートしてくれます。

② ホームステイプログラムの中で、東北学院の三校祖のうち、ホーイ先生・シュネーダー先生の母校を訪れ、貴重な資料に触れながら本校の建学の精神を再確認します。

⑤ マサチューセッツ州 ボストン

語学研修 (午前)
リーダーシッププログラム (午後)

大学寮で生活しながら、午前中は語学研修に参加します。午後には文化と歴史あふれる学都ボストンの街に出て、さまざまな体験をします。ホームステイ中に培ったコミュニケーション力をさらに伸ばすことを目指します。

③ ホームステイプログラムの中で、経済の中心地であるニューヨークを訪れます。

④ ホームステイプログラムの中で、政治の中心地であるワシントンD.C.を訪れます。

将来に向けて 帰国後

この研修は、国際理解を通じて自己を発展させ、世界平和へ貢献する力を養うことをその目的としています。研修で身に付けた力が、帰国後の様々な活動において大きな自信となり、進路を切り開く助けとなるはずです。

なお、英会話教室は海外研修の事前研修としてだけでなく、希望する生徒全員が参加できますので、帰国後もぜひ継続し、コミュニケーション技術をさらに伸ばして下さい。

詳細については裏面をご覧ください。

第34回海外研修参加申込書

海外研修への参加を希望しますので、ここに申し込みます。

中・高 ____ 年 ____ 組 ____ 番 生徒氏名 _____

保護者氏名 _____ 印

平成 28 年 10 月 15 日

中学 2・3 年および高校 1・2 年
保護者各位

東北学院中学校・高等学校
校長 大橋 邦一
国際交流委員会

第 34 回海外研修のお知らせ

ご恩寵の下、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
下記の通り、平成 29 年（2017 年）度の海外研修を実施する予定ですのでご案内致します。ご子息とご相談の上、参加をご検討下さい。

記

- | | |
|--------|--|
| 目 的 | 外国の文化に直に触れることにより、その理解を深めるとともに自己の成長につなげ、国際化・情報化の世界において貢献できる基礎となる力を養う。 |
| 対象学年 | 出発時に中学 3 年および高校各学年の生徒
※在学中に複数回参加することも可能です。
※高校 3 年生の参加は、参加に対する明確で強い動機がある場合に限ります。
※部活動等に参加している場合は、事前に担当教員に相談をしておいて下さい。 |
| 参加人数 | 30 名以内（参加意思を確認するための面接があります）
※ただし、 <u>希望者が 10 名に満たない場合は実施できませんので、ご了承下さい。</u> |
| 実施期間 | 平成 29 年（2017 年）7 月 21 日（金）～8 月 7 日（月） 16 泊 18 日 |
| 旅程概要 | アメリカ合衆国東部にて研修（概略は裏面にありますが、詳細は現在調整中です） |
| 費 用 | ¥550,000（20 名参加の場合） 別途、燃油付加料金および現地小遣いが必要です。
※ <u>上記金額は見積もり段階のものであり、今後、燃料付加料金や為替レートの変動等により変更になります。</u> |
| 募集期間 | <u>11月19日（土）を第一次締め切りとし、</u> その後も募集を続けます。
なお、新年度開始後に、高校から入学する 1 年生に対する募集を行います。 |
| 申込後の日程 | 面接（選抜ではなく、参加意思を確認するために実施します）の後に研修開始（月：英会話、土：諸準備。 <u>他の曜日に実施する場合もあります</u> ）という流れになります。
<u>参加の意思がある生徒は今後、英会話に必ず参加して下さい。</u> |

【説明会について】

10 月 29 日（土）13:30 より、会議室 1 にて保護者・生徒対象説明会を行います。説明会の事前参加申し込みは不要です。

コンセプトは「グローバルな貢献を目指して」

実施コンセプトは「グローバルな貢献を目指して」です。下記のように、2つの宿泊形態で、3つの目的をもって、アメリカ東部の都市を訪問することにより実施される海外研修に参加して、君の潜在能力を無限に伸ばして下さい。

2つの宿泊形態で	3つの目的をもって	アメリカ東部の都市を訪問し、研修を行います
ホームステイ アメリカ人家庭の一員として生活し、文化の違いについて学び、自らのアイデンティティを確立する	建学の精神を再確認する	■「校祖ゆかりの地」 ペンシルバニア州ランカスター 校祖ホーイ先生とシュネーダー先生の母校フランクリン&マーシャル大学とランカスター神学校を訪問し、貴重な資料に触れながら、校祖がいかに日本の教育界に貢献したかを再確認する。
	グローバルな課題の解決について考える	■「世界経済の中心地」ニューヨーク 国連本部、自由の女神像、グラウンド・ゼロ(世界貿易センター跡地)などを訪問し、グローバルな課題(環境問題や格差問題など)について考え、解決の糸口を探る。
		■「国際政治の中心地」ワシントンD.C. ホワイトハウス、国会議事堂、リンカーン記念堂などを訪問し、国際政治への関心を深める。
サフォーク(Suffolk)大学 学生寮滞在 多国籍の環境に適応する能力を身につける	グローバルに貢献するために必要な資質・能力を身につける	■「世界の学問の中心地」ボストン ハーバード大学学生のサポートを受け、グローバルに貢献するために必要な語学力、リーダーシップを身につける。 ハーバード大学とMIT(マサチューセッツ工科大学)の最先端研究に触れ、学生と交流し、進路選択の参考とする 最先端企業を訪問し、社会人と交流し、進路選択の参考とする。

お問い合わせ

■保護者の方は

国際交流委員会（学校代表 022-786-1231）

○各学年の担当

澁谷・伊井・高田	（高2）
佐藤(貴)	（高1）
幡手	（中3）
齋藤(義)・富岡	（中2）
鈴木(浩)・小黒・太田(学)・橋本(亮)・浪岡	（その他の学年）

■生徒の皆さんは

随時教員室にて質問を受け付けます。上記の国際交流委員会担当者に、気軽に声をかけて下さい。
 なお、英会話指導は、1年を通して実施しています。

旅程概略（事情により変更になる場合もあります）

	月	日	曜	旅 程		宿泊	
1	7	21	金	仙台空港集合・空路にて移動【仙台→成田→ニューヨーク(JFK)】 バスにて移動【ニューヨーク→ニュージャージー】		機内	
				ホームステイプログラム	オリエンテーション後、ホストファミリーと対面		各ホストファミリー宅 「原則各家庭に1人ずつ」
					ホストファミリーと共に過ごす		
					ホストファミリーと共に過ごす（教会にて礼拝参加）		
					ニューヨーク研修		
					イースタンクリスチアンスクールにて授業参加		
					ワシントンD.C.研修		
					イースタンクリスチアンスクールにて授業参加		
					ランカスター研修		
9	29	土	ホストファミリーと共に過ごす				
10		30	日	バスにて移動【ニュージャージー→ボストン】 大学寮オリエンテーション・ハーバード大学キャンパスツアー		サフォーク大学 大学寮	
11		31	月	グローバルリーダーシッププログラム	[午前] 英語授業（テーマ：自然科学）※ハーバード自然史博物館 [午後] MITワークショップ [夕刻] ボストン市内自主研修		
					[午前] 英語授業（テーマ：リーダーシップ） [午後] ケネディ記念図書館 [夕刻] ボストン市内自主研修		
					[午前] 英語授業（テーマ：企業家精神） [午後] ハーバードビジネススクール特別講義 [夕刻] ボストン市内自主研修		
					[午前] 英語授業（テーマ：リベラルアーツ教育） [午後] 最先端企業にてセミナー [夕刻] ボストン市内自主研修		
					[午前] 英語授業（テーマ：スポーツ）※フェンウェイパーク球場 [午後] ボストン美術館 [夕刻] ボストン市内自主研修		
					[午前] 英語授業（プレゼンテーション最終準備） [午後] プレゼンテーション・修了式		
18		7	月	仙台空港到着後、解散			

――きーりーとーり――

【申し込みをする前によくお読み下さい】

現地研修で成果を上げるには、自分を磨くという明確な意思をもって事前研修に参加することが不可欠です。毎週月曜日の英会話と、土曜の授業日に行われる事前研修には必ず参加して下さい。部活動・学外の活動と日程が重なる場合には、申し込みをする前にご相談下さい。